

# スマイル



～子どもたちが安心して楽しく学校生活をおくるために～

山々の木々が緑から黄色や赤に色づく季節となりました。1・2年生は生活科の学習でバスに乗って元宮公園まで行き、サイクリング道路を歩きながら、落ち葉や木の実を拾ったり、キンモクセイの甘い香りをかいだりと、秋を体で感じることができました。

10月24日の日曜日には、「全力！協力！挑戦する川原っ子 2021」のスローガンの下、運動会が行われました。それまでの練習の成果を発揮して、一人一人が自分のもっている力を全て出すことができていました。小学校時代に自然と触れ合った経験や運動会に向けて友だちと力を合わせて一生懸命練習した経験は、きっと子どもたちの成長にプラスになるものと思います。早朝より、温かい声援を送ってくださった保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

さて、今回は、私が7月30日に研修会に参加した時に聞いた話の一部をお伝えします。

## テーマ「障がいをもっている子どもの進路実現に向けて」

日本マクドナルドフランチャイジー 有限会社エスケーフーズ代表取締役 中村こずえ氏

中村氏は長崎にマクドナルドを11店舗運営しており、障がい者雇用を推進し、実際にマクドナルドの各店舗にクルーとして障がいをもっている方を雇用されています。また、長崎県中小企業家同友会会長でもあり、県内の企業と特別支援学校の実習へ向けての連携を進めておられます。

### 【就職までに身に付けてほしいこと】

- 大きな声であいさつや返事ができる。
- 「すみません。」「ありがとうございます。」が言える。
- 分からない時は、人に聞く(尋ねる)ことができる。
- 頼まれたことができない時は、「できない。」と言える。
- 体調の悪さを伝えることができる。
- 苦手なことを先に(自分から)伝えることができる。
- 自分で職場に通うことができる。

### 【保護者の方をお願いしたいこと】

- 過保護過ぎない。
- 子どもの失敗を見守る。
- (就職後)休みの連絡は子どもにさせる。
- 子どもの話を聞いてあげる。

『人に愛される人に育てる』ことが大切と話されていました。

「障がいをもっている子ども」がテーマでしたが、全ての子どもが身に付けた方がよいことではないかと思いました。学校でも家庭でも、子どもたちの『自立』に向けて、同じ視点で子どもたちと向き合っていけたらと思います。

◆お尋ねやご相談は、いつでもどうぞ。

★川原小学校 892-0017 担当;教頭・山口・久保田・橋本